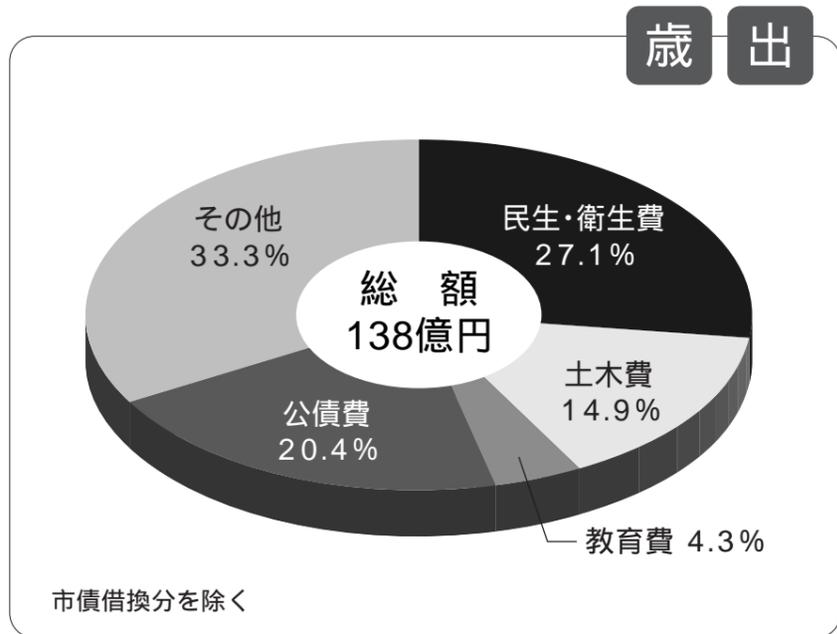
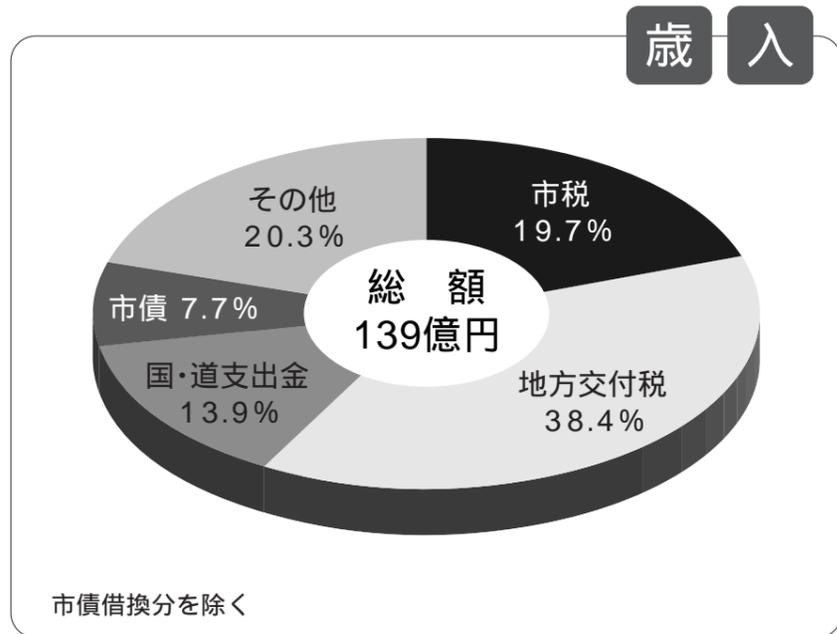


歳 出	
④ 4%	<b>民生・衛生費</b> 福祉・保健・医療などに係る経費 37億5,267万円 保育所に係る経費の増、医療費の増に伴う繰出金の増、児童センターの建設などに伴い前年度より1億5千万円の増
⑤ 5%	<b>土木費</b> 道路・公園・港湾の整備に係る経費 20億5,464万円 下水道事業への繰出金の減などに伴い前年度より1億1千万円の減
⑤ 5%	<b>教育費</b> 学校教育や、ふるさと館、図書館など教育施設に係る経費 5億9,439万円 市民センター改修事業の減などに伴い前年度より3千万円の減
⑤ 5%	<b>公債費</b> 借金の償還などに係る経費 33億4,051万円 上記の額から借換分【約5億2千万円】を除いて前年度より1億3千万円の減
⑩ 10%	<b>その他</b> 議会費・商工費・農林水産費・消防費・災害復旧費・職員給与費等 46億0,988万円 職員給与費の減などに伴い前年度より4億9千万円の減



歳 入	
③ 3%	<b>市 税</b> 市民税・固定資産税・都市計画税など 27億4,626万円 主に個人市民税の減収が大きく影響し前年度より8千万円の減
⑨ 9%	<b>地方交付税</b> 各自治体の財政力不足に応じて国から交付される交付税(臨時財政対策債を含む) 53億3,681万円 前年度より5億5千万円の減
⑦ 7%	<b>国・道支出金</b> 国、道からの負担金・補助金・委託金 19億2,690万円 港湾に係る補助金の増などに伴い前年度より1億3千万円の増
⑭ 14%	<b>市 債</b> 市の借入金 15億8,930万円 上記の額から借換分【約5億2千万円】を除いて前年度より1億3千万円の増
⑧ 8%	<b>その他</b> 使用料・手数料、譲与金、諸収入等 28億2,652万円 市有地の売却の減などに伴い前年度より2億4千万円の減

平成16年度 一般会計 ～決算～



**るもいの財政**

**平成16年度決算状況 一般会計**

歳入決算総額  
144億2,579万円(前年度比0.8%減)

歳出決算総額  
143億5,209万円(前年度比0.9%減)

➔7,370万円の黒字決算となりました。

しかし…  
 黒字決算といっても、約5億円の収支不足を基金(貯金)の取崩しや、繰替運用、地方債(借金)の発行などにより補った結果で、実質は赤字状態であり、ここ数年厳しい財政状況が続いているのです。

**特別会計**  
～平成16年度決算～

- 国民健康保険事業  
医療費の増や、景気低迷による国保税収納率の低下などにより赤字決算となりました。
- 下水道事業  
一般会計の財政の悪化から、赤字分を全額補てんすることができなくなったこともあり赤字決算となりました。

(単位:万円)

区 分	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険事業	20億6,114	23億1,937	2億5,823
老人保健事業	28億8,549	28億8,549	0
介護保険事業	14億2,005	14億1,598	407
港湾事業	3億8,526	3億8,526	0
下水道事業	15億1,769	16億9,113	1億7,344
神居岩スキー場事業	1,572	1,572	0
合 計	82億8,535	87億1,295	4億2,760

平成16年度決算のポイント

大幅に減少する歳入	増加・減少傾向の経費	今後の留萌市は…
いろいろな経費を見直し、歳出を削減しても、市税や地方交付税などの歳入も減少しており、収支不足が続いています。 地方交付税は前年度より5億5千万円と最も大きく減少し、市税についても5年連続減少し続けており、5年前と比べると約4億8千万円も減少している状況です。	下水道事業繰出金の減などにより減少する土木費や給与の独自削減などによって職員給与費が減少する一方、保育所に係る経費などの民生費、ゴミ処理や保健に係る衛生費が増加しており、今後もさらなる増加が見込まれます。ピークを迎えている公債費も大きなウエイトを占めています。	まさに危機的状況ともいえる財政状況を立て直す計画を策定します。 計画実現には、人件費の見直しのほか、市民サービス水準の見直しなどにより、市民負担の増加を伴うものもあるため、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



留萌消防組合財政事情説明の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成17年度留萌消防組合財政事情説明書を公表します。

平成17年12月1日  
留萌消防組合管理者 長 沼 憲 彦

留萌消防組合では、依然として厳しい財政状況の中でも、実りのある財政運営を行い創意と工夫により、変わり行く生活環境やライフスタイルに柔軟に対応しながら、地域の皆様への期待に応えていくことを目指しています。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今年度は、ドクターヘリが正式運航となり、留萌市峠下において交通事故が発生したとの想定により訓練が行われました。(6月28日(火))  
ドクターヘリとは、救急救命処置を必要とする傷病者が発生した場合に医師、看護師を迅速に現場へ移動させ、速やかに適切な救急医療が開始されるために用いられるものです。このドクターヘリの運用により、更なる地域住民の救命率の向上につながるものと期待しています。

# 留萌消防組合の財政事情

平成17年度留萌消防組合財政事情説明書

## 平成16年度 一般会計決算状況

### 歳入歳出決算額

#### ■歳入

(単位:円、%)

科目	決算額	構成比
分担金及び負担金	623,012,000	96.9
使用料及び手数料	949,100	0.1
諸収入	1,626,148	0.3
繰越金	17,422,722	2.7
計	643,009,970	100.0

平成17年度へ繰越 10,554,354円

#### ■歳出

(単位:円、%)

科目	決算額	構成比
議会費	189,120	0.0
総務費	60,073,087	9.5
消防費	553,683,461	87.6
留萌消防署費	374,718,969	59.3
支署費	178,964,492	28.3
公債費	18,509,948	2.9
計	632,455,616	100.0

## 平成17年度 一般会計予算及び執行状況

### 予算執行状況

(平成17年9月30日現在)

#### ■歳入

(単位:千円、%)

科目	予算額	構成比	執行額	執行率
分担金及び負担金	587,300	99.9	313,000	53.3
使用料及び手数料	700	0.1	477	68.1
諸収入	10	0.0	119	1,190.0
繰越金	0	0.0	10,554	
計	588,010	100.0	324,150	55.1

#### ■歳出

(単位:千円、%)

科目	予算額	構成比	執行額	執行率
議会費	736	0.1	310	42.1
総務費	58,895	10.0	21,689	36.8
消防費	516,435	87.9	247,535	47.9
留萌消防署費	350,558	59.7	174,281	49.7
支署費	165,877	28.2	73,254	44.2
公債費	10,644	1.8	5,484	51.5
予備費	1,300	0.2		
計	588,010	100.0	275,018	46.8

### 住民の負担状況

負担金	留萌市	小平町	平成17年9月30日現在の人口
分担金・負担金	587,300,000円	181,316,000円	留萌市 27,305人 小平町 4,238人
住民一人当たり	14,868円	42,783円	

### 消防組合債の状況

元金	利子	合計	留萌市	小平町
29,985,000円	1,896,572円	31,881,572円	28,013,147円	3,868,425円

なるほど納得!

るもいの決算をレシートにしてみました

えっ!?



家族で稼いだお金よりも生活費がとても多いようだけど??

留萌市は家族の収入(市税)が少ないため、親からの仕送り(交付税等)が頼りなのですが、その額も年々減ってきました。生活費は抑えているのですが、生活は苦しくなる一方です。



## スーパーるもい

平成16年度

食料品	27,000 (人件費)
医療品	17,000 (扶助費)
灯油代	21,000 (物件費等)
子供服	24,000 (繰出金)
自転車	12,000 (投資)
その他	9,000 (貸付金)
カードの返済	28,000 (公債費)

合計 ¥138,000

お預かり

現金 ¥128,000

カード払い ¥11,000 (市債)

お釣 ¥1,000 (繰越金)

※1億円=千円としました。

生活費

¥89,000



人件費...職員や議員の給料など  
扶助費...生活保護や医療費など  
物件費等...施設の管理費や事務費など  
繰出金...水道・病院などへの繰出  
投資...施設建設費など  
貸付金...地元企業への貸付など  
公債費...借金の返済など

家族で稼いだお金  
¥34,000

給料 ¥27,000  
パート ¥7,000



(市税や使用料)

親からの仕送り ¥80,000



(交付税や補助金)

貯金の取崩 ¥3,000



(基金繰入金)

その他 ¥11,000



(諸収入など)

うーん

まさに家計は火の車なのね。こんな状態で大丈夫!?



前年度と比べると食料品(人件費)を¥3,000、生活費合計では¥6,000節約しましたが、給料(市税)は¥1,000、仕送り(交付税等)は¥3,000も減ってしまい、今年度も貯金をおろしてやりくりしました。これからも苦しい状況が続きますので、安定した生活が送れるように、収支のバランスを考えた「再建計画」を作成しているところです。

わっ!?

カードの返済額が給料よりも多いなんてどうしたの!?



今まで使ったカードの返済はまったなしですが、不景気で給料も仕送りが減ってしまったからです。現在はカード払いを控えているので、カードの返済残高は減ってきています。

詳しくは12月1日公表の財政事情説明書で解説しています。インターネット及び市役所1階情報コーナーにてご覧下さい。